

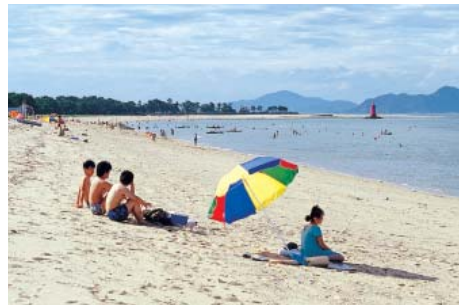
ししまがはらかいがん

86

志島ヶ原海岸

- 所在地／今治市桜井志島ヶ原
- 規模／幅 0.38km、長さ 0.56km、面積 11ha、樹齢 100～300 年
- 指定／国指定名勝
- 問合せ／今治市観光課 電話 0898-36-1541

愛媛県



COLUMN

網敷天満宮を中心に散策を楽しめます。松原の中には梅林が1haに約500本植えられており、毎年2月には観梅会が催されます。志島ヶ原の北に位置する唐子浜のなぎさは、白い砂浜とその背後に老松の防風林が続き、その長さは2kmに及びます。また、病気療養に用いられた自然の岩をくり抜いて造った天然のサウナ風呂、桜井石風呂や、四国唯一の国民保養温泉地・湯の浦温泉も近くにあります。

立地環境

瀬戸内海の燧灘（ひうちなだ）に面し、北は唐子浜、南は桜井石風呂海岸に続く白砂青松の地です。

松原の今昔物語

歴史ある網敷天満宮を中心とした防風林としての松原

網敷天満宮を中心に展開している広大な松原です。広さは約11haでアカマツ、クロマツの老樹2,000本をはじめ、林内には総数で数万本のマツが茂っています。近くには菅原道真公伝説の衣干岩や、ゆかりの梅林があります。海岸には、幕末に黒船来襲に備えてつくられた松山藩の台場跡（砲台跡）があり、「安政二年乙卯六日成」の碑が立っています。

松原の中心にある網敷天満宮の祭神は菅原道真公で、江戸時代に国分の古天神から分離独立したと伝えられています。道真公が九州へ左遷される途中、燧灘で嵐に遭い、早くあの島に安全に上陸したいと願ったことから「志島」の名がおこり、濡れた道真公の衣を岩にかけて干したことから、その岩が「衣干岩」と呼ばれようになったと伝えられています。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR予讃線伊予桜井駅下車、タクシーで10分

●車の場合

西瀬戸自動車道「今治」I.C.下車、国道196号線経由8km、または今治小松自動車道「今治湯ノ浦」I.C.下車3km
網敷天満宮前、駐車場有り

